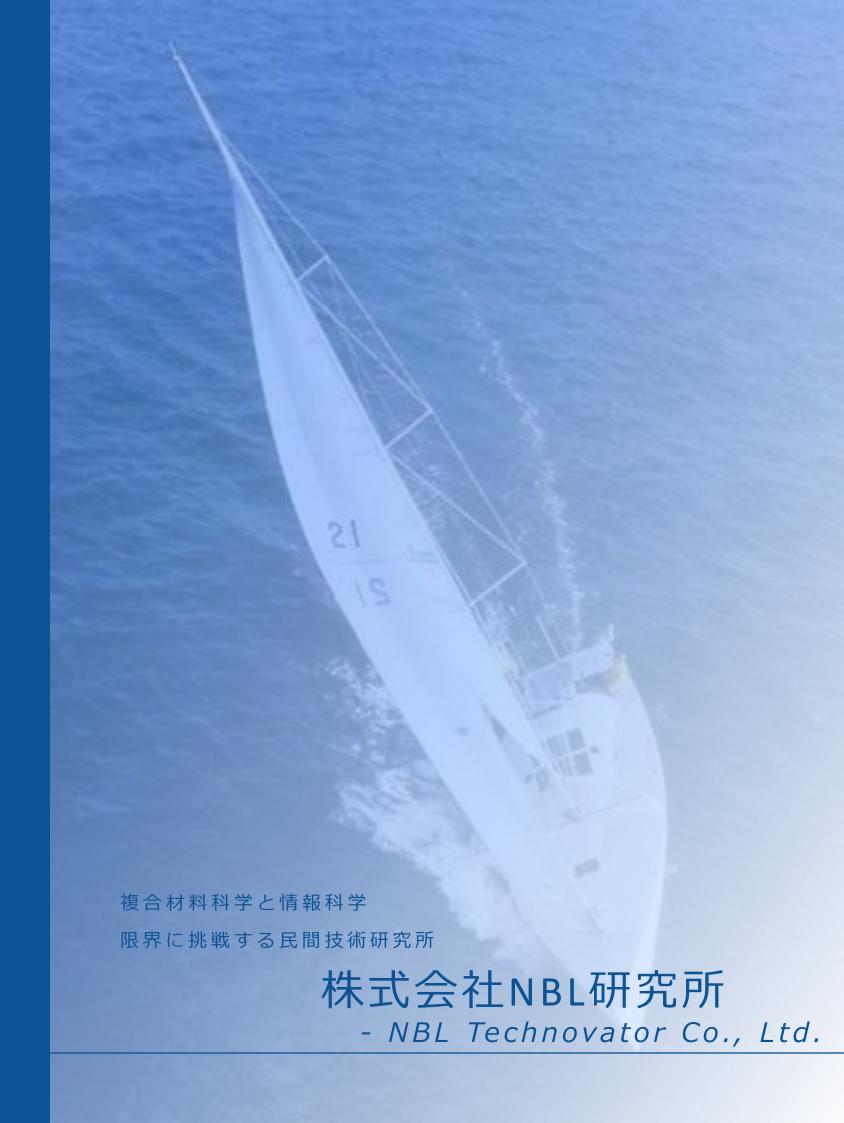


株式会社NBL研究所

〒590-0522 大阪府泉南市信達牧野631 TEL/FAX: 072-493-8601 http://www.nbl-technovator.jp/NBL_Tech



NBL Technovator Co., Ltd.



私は、NBLの創設者です。後輩に経営を継承していただく、最終の事業化の仕事です。

「研究開発の基本:技術は基礎から、開発は歴史から、ニーズは伝統から、事業は国際から、

すべての基本は健康から |

と考えています。最後の仕事に後世の育成を主眼として、目標達成まで頑張ります。

グループが大きくなりましたが、会社設立時の精神

"International Technovators"

を実行して、技術は常に世界一を維持し、会社利益も次の目標で大きく拡大いたします。

代表取纬役社長 西野 義則

経営理念

世の為人の為

皆それぞれの一隅を照らしつつ

世界の調和と発展に

協力して参りましょう

平成4年2月 NBL会長 山内俊平

故 山内俊平博士の言葉のもと、

世界一の技術力で邁進して参ります



企業概要

会社名 株式会社NBL研究所

〒590-0522 大阪府泉南市信達牧野 631 所在地

TEL 072-493-8601 FAX 072-493-8601

1988年 設立

資本金 約9,900万円

代表者 西野義則 従業員数 約15人



2015年1月

1989年12月	大阪市港区にNBL本社移転
1994年3月	ガラス繊維用副原料事業開始
2006年4月	大阪府泉佐野市臨空地区に本社ビル完成
2007年4月	NBL本社にテクノベータ技術研究所を開設
5月	CW-API高圧管の生産に世界で初めて成功
2010年8月	株式会社NBL研究所設立

GPIプロジェクト結成

1988年4月 奈良県大和高田市に会社設立



役員構成

西野義則 社長 田村進一 研究所長 ■ 取締役 西野正毅 工場長 ■ 取締役 鵜原正己 事業本部長 新家修司 業務部長 ■ 取締役 ■ 取締役 天野正孝 営業部長 ■ 取締役 岡崎耕三 研究所副所長

(常勤役員7名 非常勤役員4名 顧問6名)



事業内容

■ CW-FRP耐食性高圧管の研究開発

NBL製FRP油井管は軽量で優れた耐食性・耐圧性を持ち、金属管の代替及び金属管では適用できなかった 新領域にまで参入できる世界最適な油井管です。







■ トレーサビリティシステムの開発・実用化研究

高深度油井や枯渇油井に対してEORなど、新たな埋蔵資源の利用がさかんに行われる今、油井管にはよりいっそうの安全性・信頼性が 求められています。そのため、NBL研究所では、製品を個別に認証し、耐久性能を追跡確認できるトレーサビリティシステムを開発し、 実用化に向け推進中です。

■ NBL研究所では他にも高い技術力を活かし、情報科学分野では人間の頭脳情報機能の解析や、医療情報及びネットワークなど

様々な研究開発を行っています。

